

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	個人情報保護事業			会計	款	項目	大事	小事	
政策	06	公・民パ・トナ・シップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）		01	02	01	03	01	02
施策	6-1	市民参加の地域社会づくり		主管課		総務課			
				主管課長		菊池 義博			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市の実施機関	意図	個人情報を適正に管理運用することにより、個人の権利利益の保護を図る。
事業内容	流山市個人情報保護条例に基づく個人情報の開示、市の事務における個人情報の収集・利用の公表。			
事業開始から現在までの状況変化	平成14年に個人情報保護条例を制定し、運用している。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		個人情報開示請求件数	20	31	28	件	
	個人情報開示の不服申立て件数	0	0	0	件		
	個人情報の取扱いに関する苦情処理件数	0	0	0	件		
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度	個人情報開示請求に対する不開示情報の決定に際しては、条例の適用が適正であるかを常に確認して判断している。			
事務事業の総コスト(a=b+c)	6,610,804	6,063,862	6,328,320				
事業費(b)(円)	20,404	23,062					
うち一般財源	20,404	23,062					
職員給与費(c)(円)	6,590,400	6,040,800	6,328,320				
人役・職員(人)	0.96	0.90	0.96				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

事務事業の業務改善について

H30当初の改善計画(Plan)	・個人番号を含め個人情報の新たな収集・提供について、研修等を通じて適正な事務運用を促していく。
H30に実施した取組(Do)	・個人情報保護に関する研修を実施した。 ・文書取扱主任研修等において個人情報の適正な管理運用を促した。

取組における課題(Check)	・市の事務における個人情報の収集・提供に関する適正性の維持 ・非識別加工情報の提供について検討
課題に対する今後の改善計画(Action)	・個人情報の新たな収集・提供について、研修等を通じて適正な事務運用を促していく。 ・個人情報保護条例の改正の検討